

交通空白地有償運送(鬼タク)について

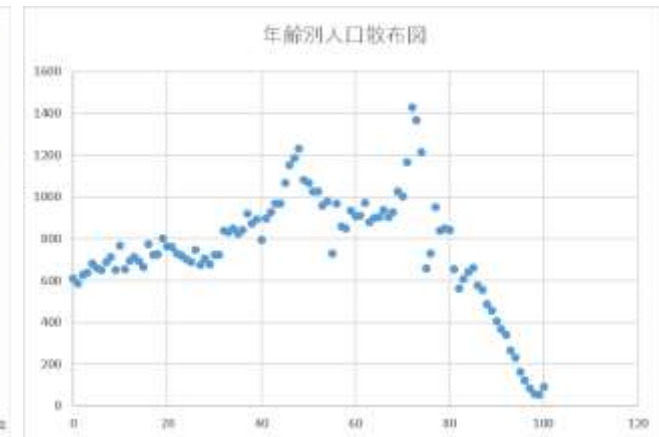
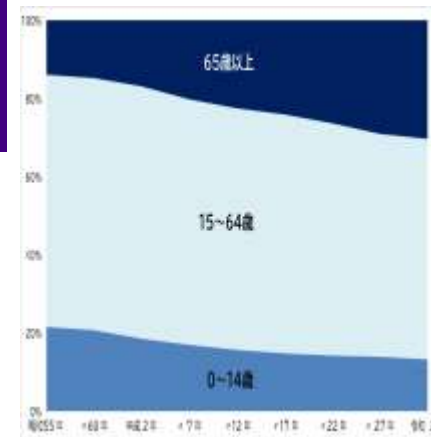


1 福知山市の概況

(参照：「令和3年福知山市統計書」「市民課集計」)



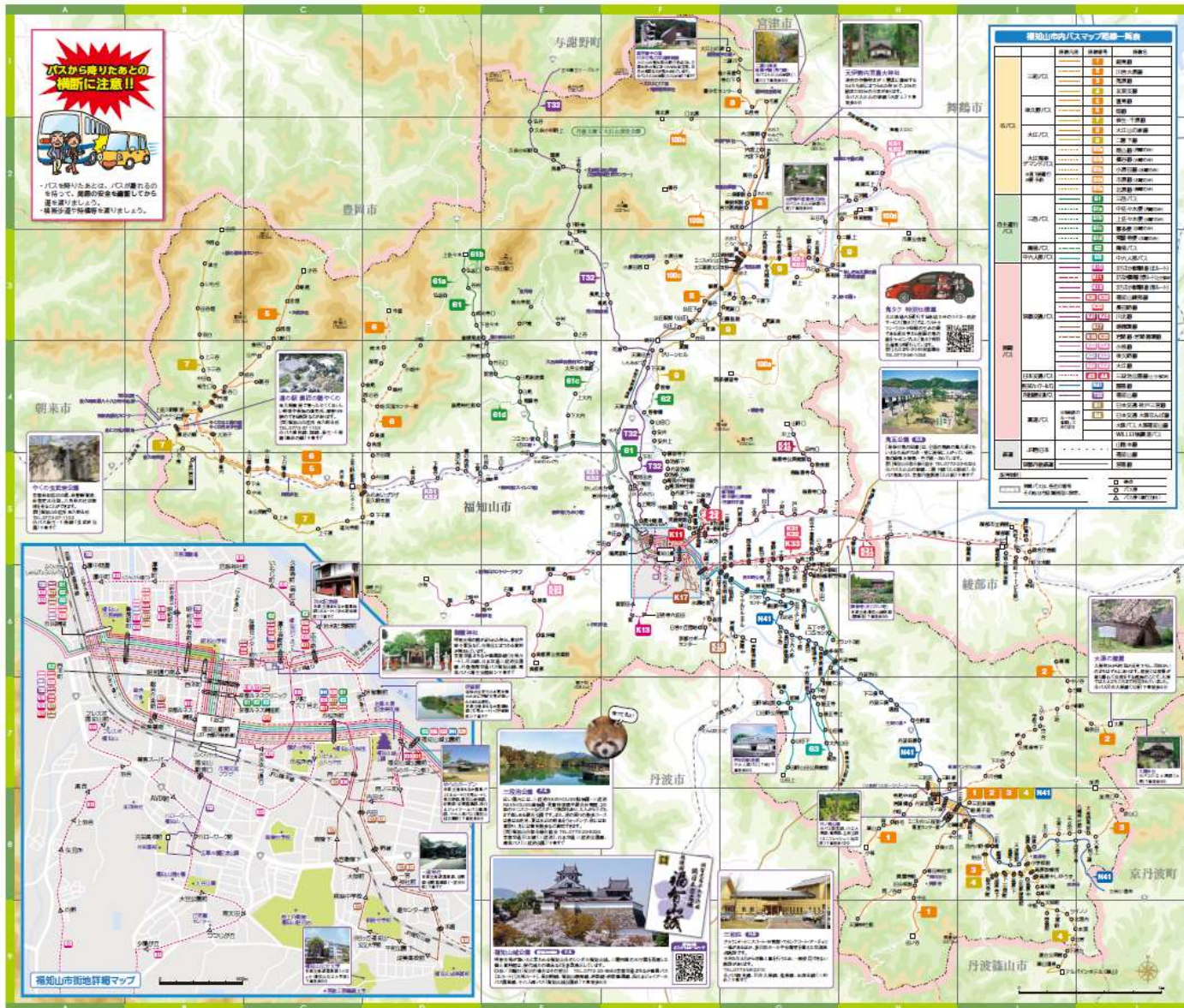
- ・ 総人口 75,580人 (R5.4時点)
- ・ 世帯数 36,764世帯
- ・ 面積 552.54km² (府内3番目)
- ・ DID (人口集中地区) 12.77km²
対面積比2.3%
対人口比50.1%
- ・ 市制施行 昭和12年度 (府内2番目)
- ・ 市町村合併 平成18年1月1日
(旧福知山市、三和町、夜久野町、大江町)
- ・ 65歳以上人口比 30.2% (R3統計)
- ・ 75歳以上人口比 15.9% (R3統計)



▶ NEXT “本市の交通空白地有償運送”

2 福知山市の交通

(参照: 「福知山市地域公共交通計画」・京都府警察本部「令和3年交通統計」)



【公共交通の状況】

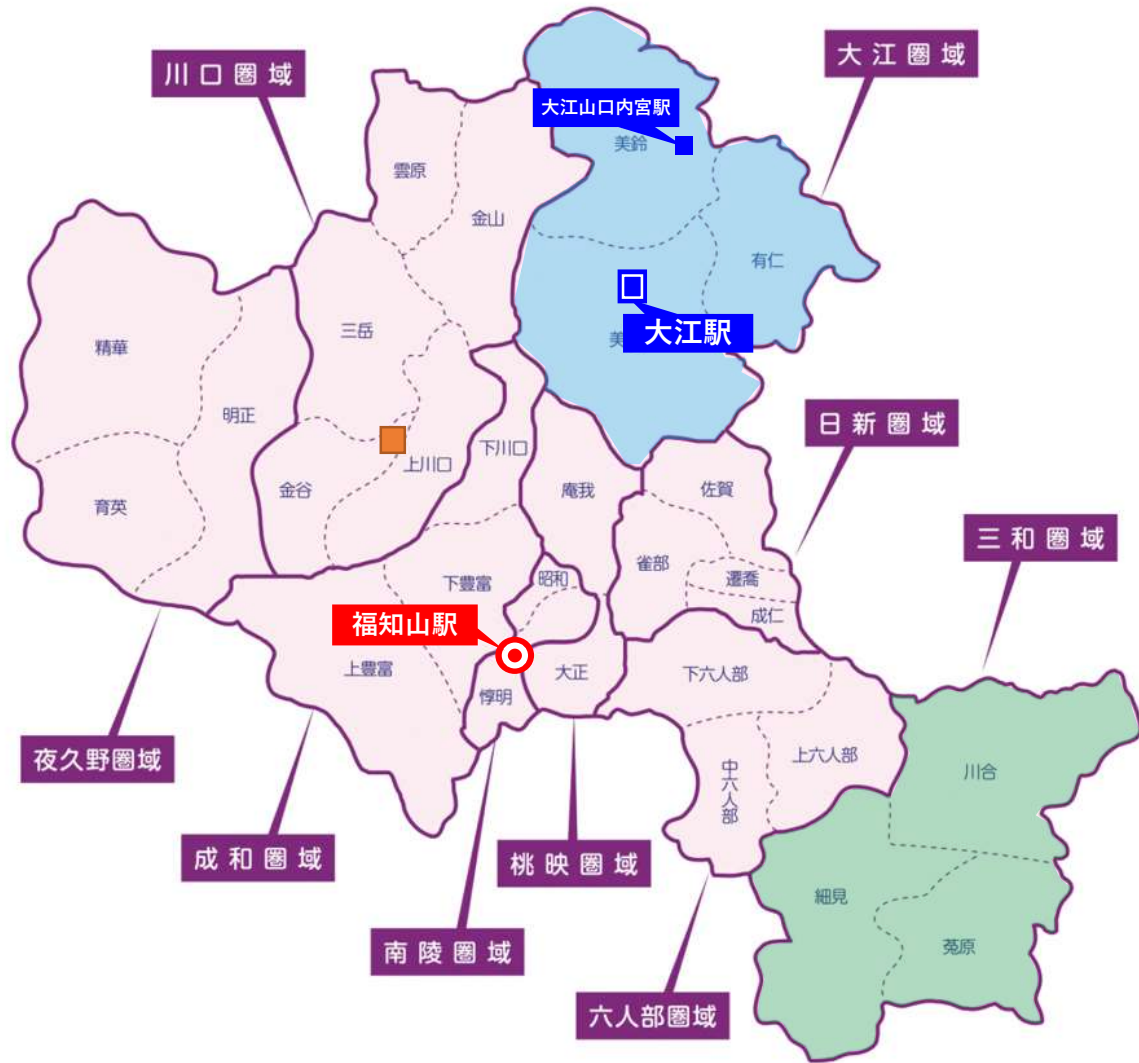
- ・鉄道
 - JR福知山線、山陰本線 (市内5駅)
 - 京都丹後鉄道宮福線 (市内10駅)
- ・高速バス
 - 大阪方面 2路線
 - 神戸方面 1路線
 - 京都方面 1路線
- ・路線バス (民間)
 - 京都交通 12路線
 - 日本交通 1路線
 - 西日本ジェイアールバス 1路線
 - 丹後海陸交通 1路線
- ・路線バス (コミュニティバス)
 - 自主運行バス 3路線
 - 市営バス 9路線+デマンド5路線
- ・タクシー 69台 (R3.8時点)
- ・自家用有償旅客運送
 - 福祉有償運送 8団体
 - 交通空白地有償運送 3地域
- ・乗合タクシー (実証実験中) 1地域
- ・スクールバス (市教委) 35路線

【自家用自動車の状況】

- ・運転免許取得 51,852人 (16歳以上人口比78.7% ⇨ H28 ↘0.9 / H23 ↗1.4)
うち65歳以上 14,268人 (65歳以上人口比61.6% ⇨ H28 ↗2.7 / H23 ↗8.9)
- ・自動車台数 (乗合・大型・小型特殊等除く) 60,906台
(18歳以上人口比 0.94台/1人 ⇨ H28 ↘0.1 / H23 ↗0.7)
(世帯数比 1.8台/1世帯 ⇨ H28 ±0 / H23 ↗0.1)

3 本市の交通空白地有償運送

福知山市日常生活圏域図



鴨野町 (かものシャトルバス)

- ・実施主体 社会福祉法人「成光苑」
- ・運行区域 鴨野町(岩戸ホーム)～イオン～市民病院～京都ルネス病院ほか～福知山駅～福知山市役所 (定時定路線型)
- ・主な用途 鴨野町住民・あんしんサポートハウス住人の買い物、通院等
- ・実施地域の主な施設等 高齢者施設(特別養護老人ホーム、高齢者あんしんサポートハウス)
- ・その他の交通機関 路線バス(京都交通夜久野線)、JR山陰本線(上川口駅)

三和町 (みわひまわりライド)

市バス再編代替

- ・実施主体 三和地域協議会
- ・運行区域 三和圏域内 (区域運行型)
- ・主な用途 三和地域住民の買い物、行政手続き、バスへの乗り継ぎ等
- ・実施地域の主な施設等 市役所支所、スーパー、コンビニ、コミュニティセンター、歯科診療所
- ・その他の交通機関 路線バス(市バス、西日本ジェイアールバス園福線)

大江町 (鬼タク)

市バス再編代替

- ・実施主体 大江まちづくり住民協議会/協力事業者:(有)慶和
- ・運行区域 大江圏域内 (区域運行型)
- ・主な用途 大江地域住民の買い物、行政手続き、京都丹後鉄道への乗り継ぎ等 国定公園施設(大江山)への観光客の移送
- ・実施地域の主な施設等 市役所支所、スーパー、コンビニ、コミュニティセンター、病院、高校
- ・その他の交通機関 路線バス(市バス、京都交通大江線)、京都丹後鉄道

4 大江町の概況

(参照：令和2年国勢調査結果)



大江町の概況

福知山市の北東部に位置し、中央を由良川が貫流する。地域の8割を200～800mの山地が占め、宅地や耕地は由良川やその支流沿いに細長く点在する。

由良川下流部に位置し、兩岸に山地が迫り河川勾配がないため、由良川の氾濫により度重なる洪水の被害を受けてきた。

北側には、丹後天橋立大江山国定公園となる大江山連峰（最高峰＝千丈ヶ嶽832.4m）の山々が連なる。

気候は山陰型に属し、積雪も府内では比較的多く豪雪地帯の指定を受けており、山間部では2mを超すところもある。（平成18年1月1日 福知山市と市町村合併）

◆人口 3,935人（全市対比5.1%）

- ・人口増減比（5年間） **-11.1%**（⇔全市-2.1%）
- ・老年（65歳以上）人口比 **45.6%**（⇔全市30.3%）
- ・生産年齢（15～64歳）人口比 **44.4%**（⇔全市56.4%）
- ・年少（0～14歳）人口比 **9.9%**（⇔全市13.3%）

◆世帯数 1,617世帯（全市対比4.8%）

- ・世帯数増減比（5年間） **-13.3%**（⇔全市4.5%）

◆面積 96.81km²（全市対比17.5%）

- ・1km²当たり人口密度 **40.6人**（⇔全市139.9人）

◆主な施設等

<行政施設等>大江支所、地域公民館（コミセン）、北部保健福祉センター、社協大江支所、

<教育機関等>げん鬼こども園、大江学園（小・中）、府立大江高校

<商業施設等>スーパー、コンビニ、GS

<医療・介護>福知山市民病院大江分院、吉河医院、特別養護老人ホーム五十鈴荘

<観光・名所>日本の鬼の交流博物館、大江山グリーンロッジ（宿泊施設）、元伊勢神社
才の神の藤、大江町和紙伝承館、二瀬川溪流、酒呑童子伝説など

◆主な交通機関

- ・市バス（二箇下線：往復3便/日、大江山の家線：往復4便/日）
- ・民間路線バス（京都交通大江線：大江駅～西舞鶴駅 往復5便/日）
- ・京都丹後鉄道宮福線（公庄駅、大江駅、大江高校前駅、二俣駅、大江山口内宮駅）

5 市バスの再編と鬼タクの運行開始

人口減少

高齢化

少子化

過疎化

- ・分母の減少に加え、高齢化に伴い移動の意欲や機会が減少し、**輸送の総量**が低下
- ・人口密度の低下、通勤や通学のような定時反復利用が減少し、**輸送の効率**が低下

バスの特性である「一定の場所に、同時に一定数の人員を輸送する」というメリットが活かせない

市バスの利用低下（平均乗車密度＝始点から終点までの区間を1とした場合の乗車人数）

- ◆二箇下線の平均乗車密度 平日の**50%**（3/6）、土日祝の**全便が1人以下**、平日・土日祝ともに、**16%**（1/6）が**0.1人以下**
- ◆山の家線の平均乗車密度 平日の**85%**（6/7）、土日祝の**全便が1人以下**、土日祝の**28%**（2/7）が**0.1人以下**

地域の移動ニーズ

- ・バス停までが遠い
- ・重い荷物を持って歩いたり、バスに乗るのがつらい。
- ・利用したい時間帯にバスが来ない
- ・目的地までのバスでの行き方がわからない

R2.11道路運送法改正

- ・バス・タクシー事業者が運行管理等に協力する「事業者協力型」が可能となった。
- ・「地域住民」に限定されていた移送対象が、「観光旅客その他の当該地域を来訪する者」に拡大された。

運行前点呼、車両の安全確認、予約受付・配車手配などを事業者アウトソーシングすることで、専門性やノウハウを有していなくとも、実施主体となることができるようになった。

地域公共交通の再編

まちづくり住民組織（大江まちづくり住民協議会）が実施主体となり、R3.7.1よりドア・ツー・ドアサービス型の交通空白地有償運送「鬼タク」を運行開始。

- ・運行前点呼、予約受付、配車等を**タクシー事業者に委託**
- ・大江山等への**観光客を対象とした「観光利用（定路線）」**も実施

市バスを利用実態に合わせ、**ダイヤ統合・減便し効率化**。一部路線については、**デマンド型の導入**。

- ・二箇下線 1日往復**5便⇒3便**／日・祝日運休
- ・山の家線 1日往復**7便⇒4便**／土・日・祝日運休
- ・鬼楽バスの**デマンド化**（定時定路線型）

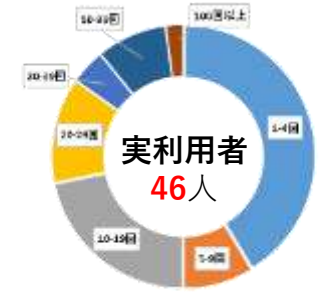
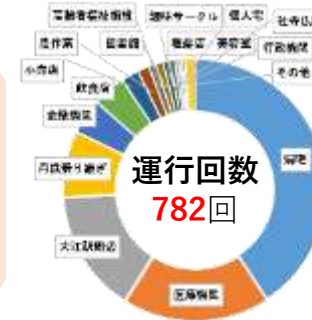
6 鬼タクの運行内容

(参照：令和4年鬼タク運行実績)



生活利用

- ・利用者 大江地域にお住まいの方及びその家族（要登録）
- ・運行日 月～土の8：30～17：00（日祝及び年末年始除く）
- ・運行区域 **大江町内**（ドア・ツー・ドア型区域運行）
- ・利用料金 **400円**／人・回（乗合の場合も1人ごとに料金が必要）
- ・利用方法 利用希望日の前日正午までに**専用ダイヤルに電話予約**



観光利用

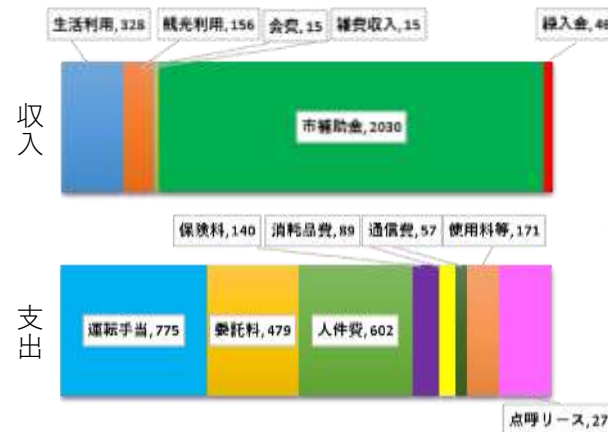
- ・利用者 観光旅客その他の大江地域を来訪する方
- ・運行日 土・日・祝の8：30～17：00（年末年始除く）
ただし、路線及び時期により運行日・時間に制限・変更あり
- ・運行区域 **大江山ルート・オノ神ルート**（定路線型運行）
- ・利用料金 **800円**／人・回（乗合の場合も1人ごとに料金が必要）
- ・利用方法 利用希望日の前々日17時までに**専用ダイヤルに電話予約**



R5.2～特別仕様車

実施主体：大江まちづくり住民協議会
 役割：ドライバーからの利用料金収受、
 ドライバーへの手当支給
 運営にかかる事務・会計処理

事業者：有限会社慶和（タクシー）
 役割：利用者からの予約受付
 配車（ドライバー）手配
 運行にかかる点呼・安全確認



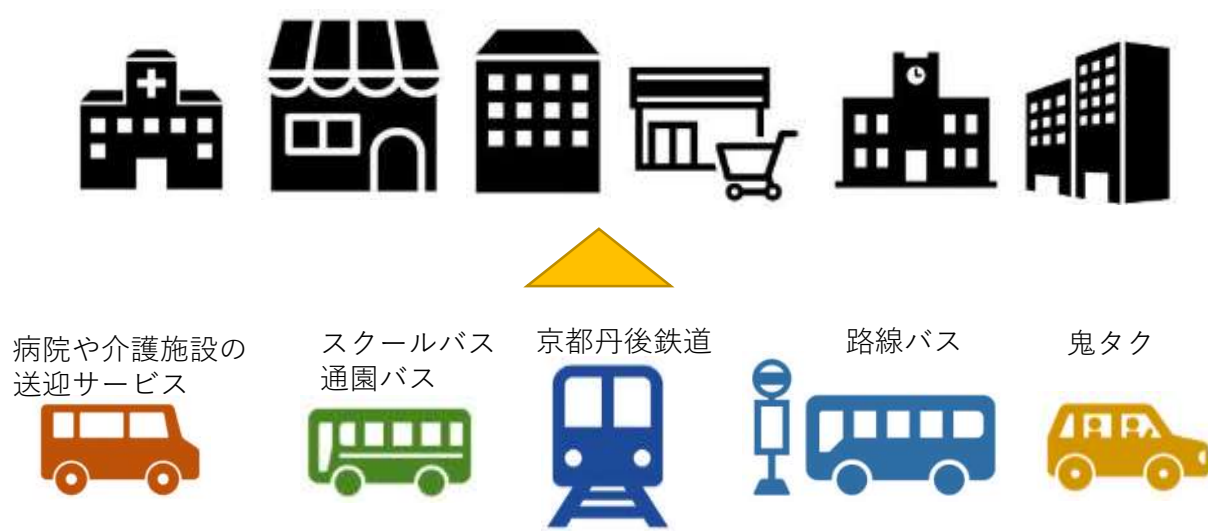
「テレ点呼」
 ドライバーのスマートフォンからアプリを立ち上げ、専用のアルコールチェッカーを使用することで、呼気中のアルコール濃度、チェック中のドライバーの映像等の点呼情報が記録される。

鬼タクロゴ

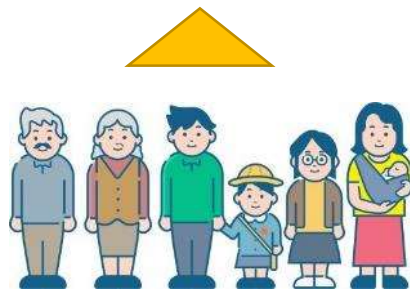
7 輸送資源の総動員

【福知山市地域公共交通計画抜粋】基本方針

- ①関連計画やまちづくり施策と整合した、市域全体の一体性の確保、広域拠点の向上に資する公共交通ネットワークの形成
- ②地域の実情やニーズに適応した多様な交通体系の組み合わせによる、効率的で利便性を確保した交通体系の形成
- ③少子高齢化、人口減少などの社会環境やニーズの変化に対応したフレキシブルで持続可能な生活移動手段の確保
- ④市民、交通事業者及び行政の理解と連携による持続可能な交通網の形成と利用促進



それぞれの実情やニーズに応じて必要な移動手段を選択



自動車があっても、なくても
市民が「幸せを生きる」まちへ

鬼タクの利用状況(R3.7.1~R6.3.31)

令和3年度

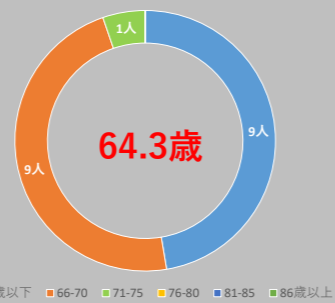
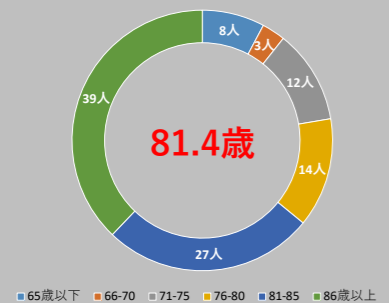
運行開始 R3.7.1

利用会員 103人

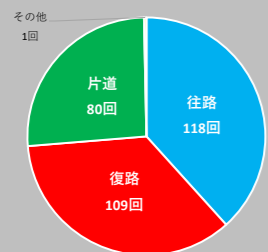
男性 31人 女性 72人

運転会員 19人

男性 13人 女性 6人



利用回数 308回



利用者数 49人



平均運送距離



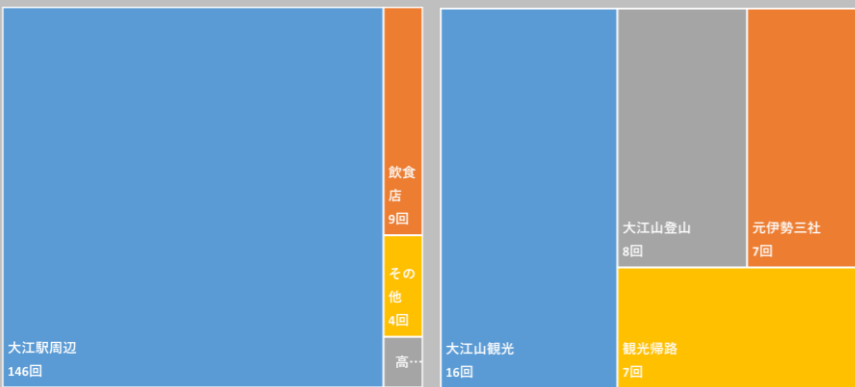
平均乗車人数



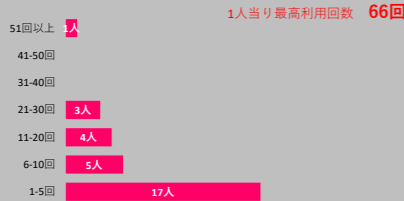
生活利用運行回数 270回

帰宅利用109回

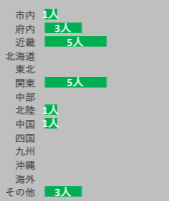
観光利用運行回数 38回



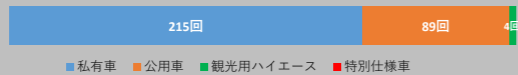
生活利用1人当たり利用回数



観光利用(地域別)



使用車両



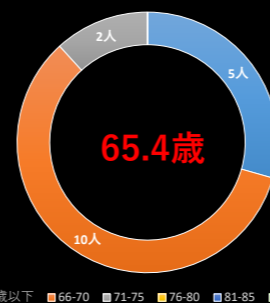
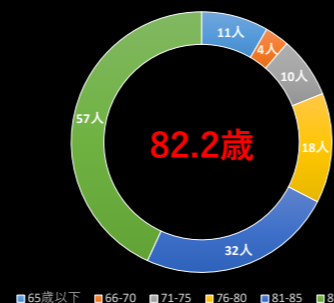
令和4年度

利用会員 132人

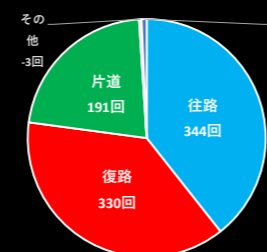
男性 44人 女性 88人

運転会員 17人

男性 12人 女性 5人



利用回数 868回



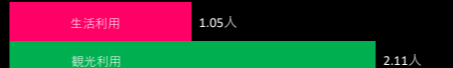
利用者数 79人



平均運送距離



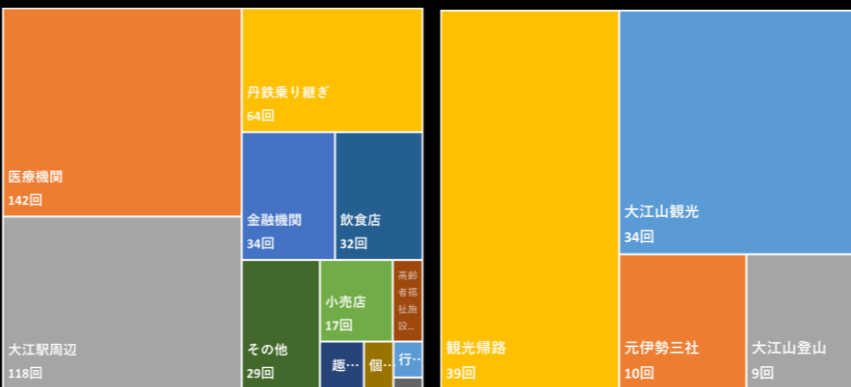
平均乗車人数



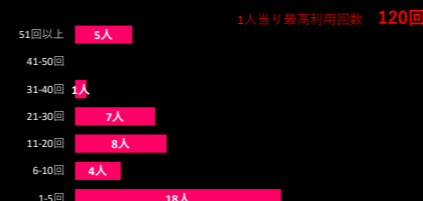
生活利用運行回数 776回

帰宅利用319回

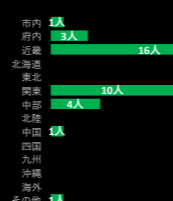
観光利用運行回数 92回



生活利用1人当たり利用回数



観光利用(地域別)



使用車両



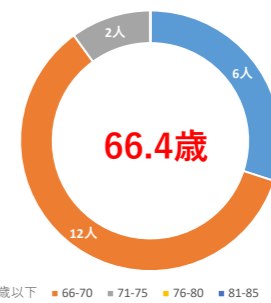
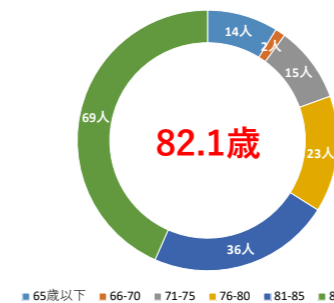
令和5年度

利用会員 159人

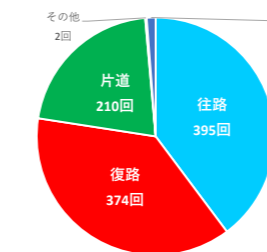
男性 46人 女性 111人

運転会員 20人

男性 15人 女性 5人



利用回数 993回



利用者数 97人



平均運送距離



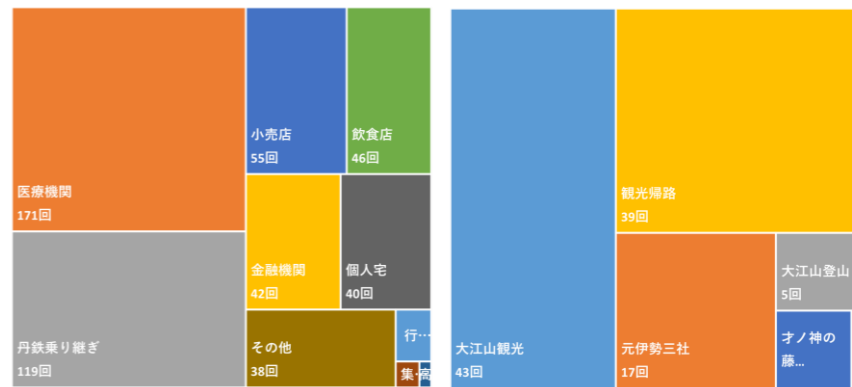
平均乗車人数



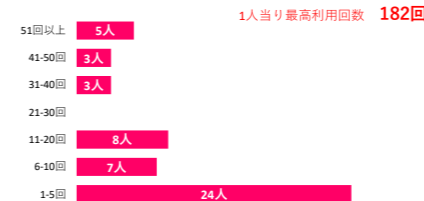
生活利用運行回数 884回

帰宅利用364回

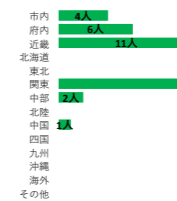
観光利用運行回数 109回



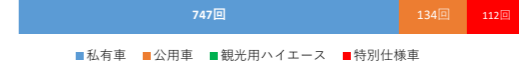
生活利用1人当たり利用回数



観光利用(地域別)



使用車両



＜国土交通省近畿運輸局主催＞

観光による地域活性化と
二次交通を考えるシンポジウム

日時 令和6年 6月7日(金)13:00～

大江地域交通空白地有償運送事業

「鬼夕ク」について

大江まちづくり住民協議会(京都府福知山市)

<進行次第>

- 1 大江地域の概要について
- 2 大江まちづくり住民協議会について
- 3 大江地域交通空白地有償運送事業「鬼タク」について



大江地域の概要

令和6年6月7



大江地域【概要】

令和6年3月末

- ◆面積 96.81 km² (市552.54 km² : 17.5%)
- ◆人口 3,750人 (市74,706人 : 5.02%)
うち65歳以上 1,713人 (高齢者比率45.68%)
- ◆世帯数 1,793世帯



福知山市の北東部に位置し、地域の8割を山林が占め、宅地や耕地は由良川やその支流沿いに細長く点在する。

中央を由良川が貫流する。由良川下流部に位置し、両岸に山地が迫り河川勾配がないため、由良川の氾濫による洪水の被害を繰り返してきた。

また、北側には丹後天橋立大江山国定公園となる大江山連峰（最高峰＝千丈ヶ嶽832m）の山々が連なる。

旧三和町域



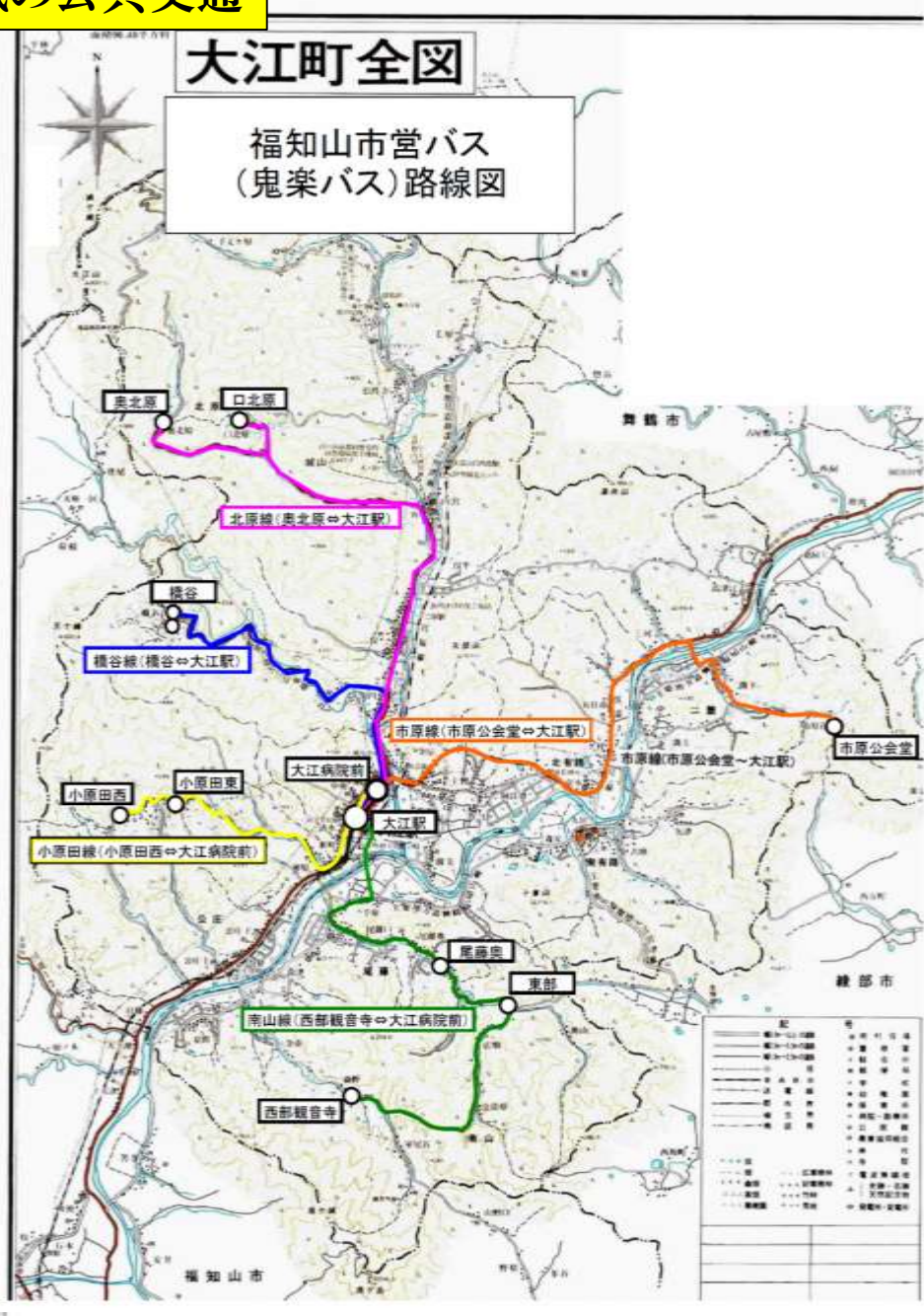
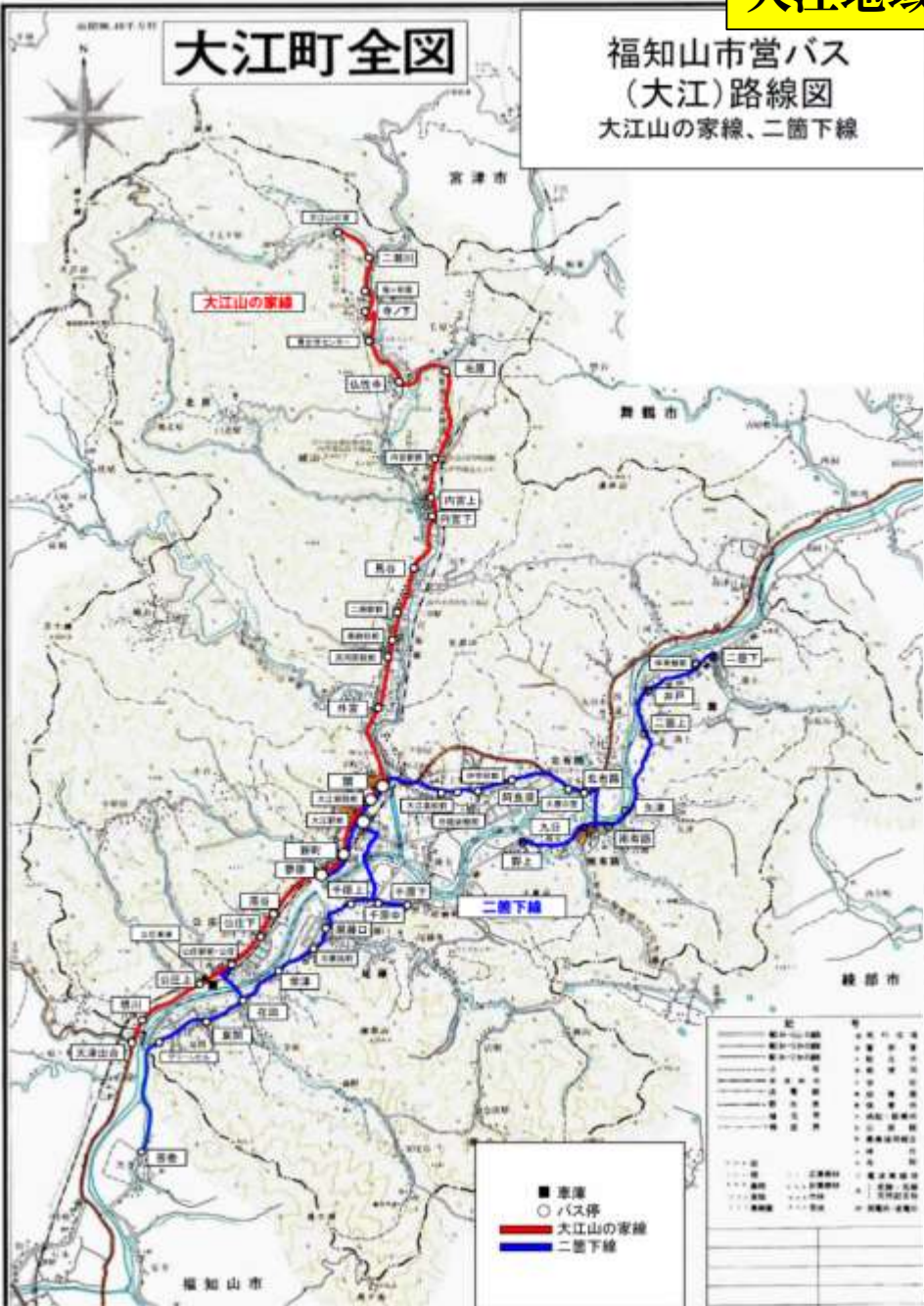
鉄道開業を起爆剤とした拠点整備

- 1階
- 大江支所窓口相談係
 - 北陸・大江地域包括センター
 - 北部保健福祉センター
 - 大江子育て支援センタープレイルーム
 - 憩いの広場
- 2階
- 大江支所総務防災係・地域振興係
 - 京都地方税機構中丹地方事務所

- 大江町総合会館
市立図書館大江分館
聴覚言語支援センター
- 大江駅
福知山市商工会
河守地区公民館



大江地域の公共交通





こんなバスが走っています。ぜひ乗ってください。



大江の観光資源

大江山連峰

標高832mの千丈ヶ嶽を主峰とする大江山連峰

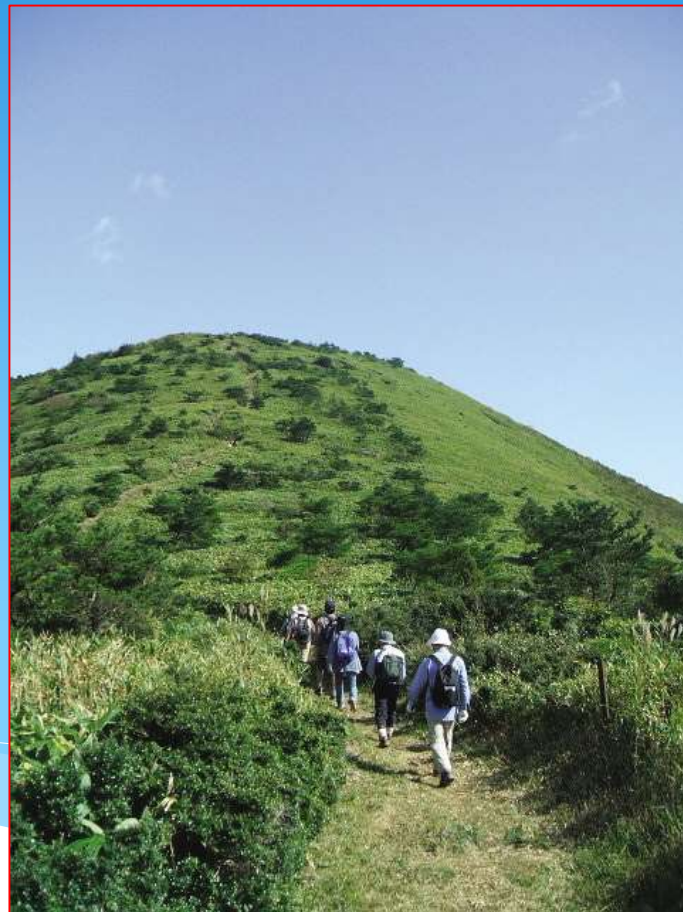


大江山の鬼伝説

鬼関連施設として、「大江山鬼瓦公園」、「日本の鬼の交流博物館」、「鬼文化研究所」等を建設し、鬼文化・工芸品の集積を図り、鬼にちなんだ専門家集団による「日本鬼師の会」、「世界鬼学会」により、鬼伝説による地域個性化形成の全国的な支援体制を組織化し、鬼の縁で兵庫県川西市（源頼光）、静岡県小山町（坂田金時）、新潟県燕市（酒吞童子生誕の地）と交流、全国鬼サミットに参画し、自治体間の交流を推進し、さらには、四季を通じて鬼関連イベント「鬼力の由良川夏まつり（夏）」、「大江山酒吞童子祭り（秋）」、「世界鬼学会総会」を開催することにより、大江町を全国にアピールすると同時に、住民の自信・誇りの向上、住民活動の活性化を推進し、住民が主人公の地域づくりを促進する。

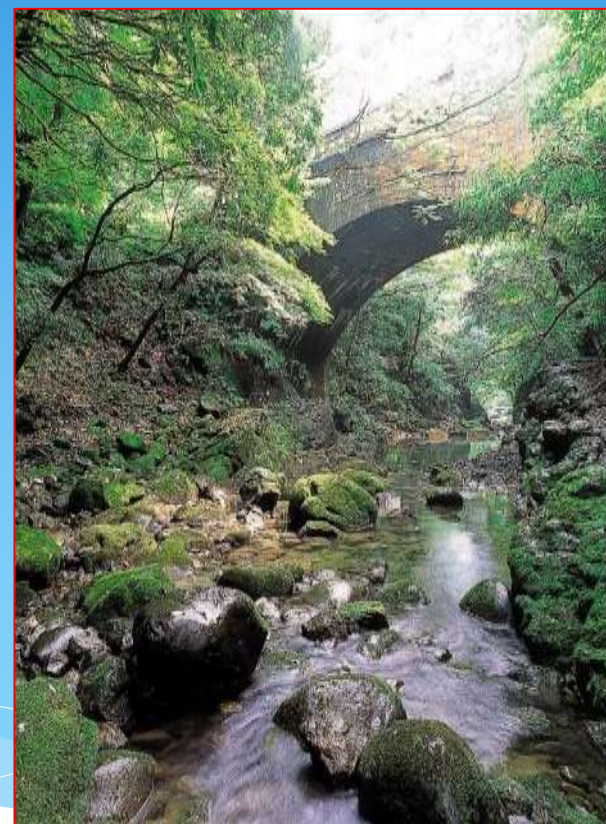


鬼嶽稻荷神社と大江山登山



二瀬川から宮川へ

二瀬川溪流・吊り橋
鬼飛岩・血衣かけの松
頼光の腰掛岩・鬼の足跡
普甲古道（石畳道）



毛原の棚田

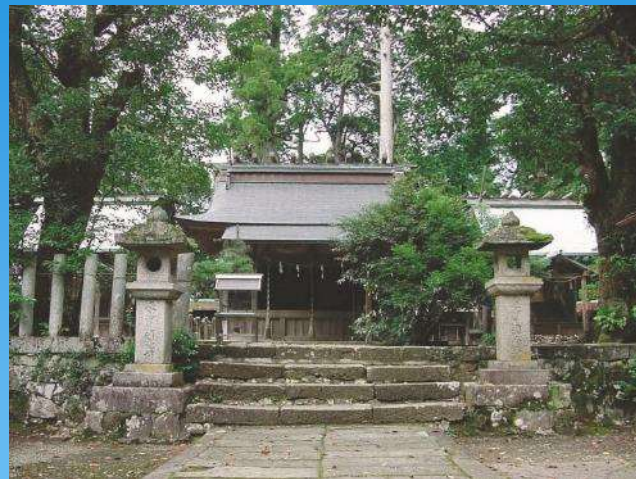
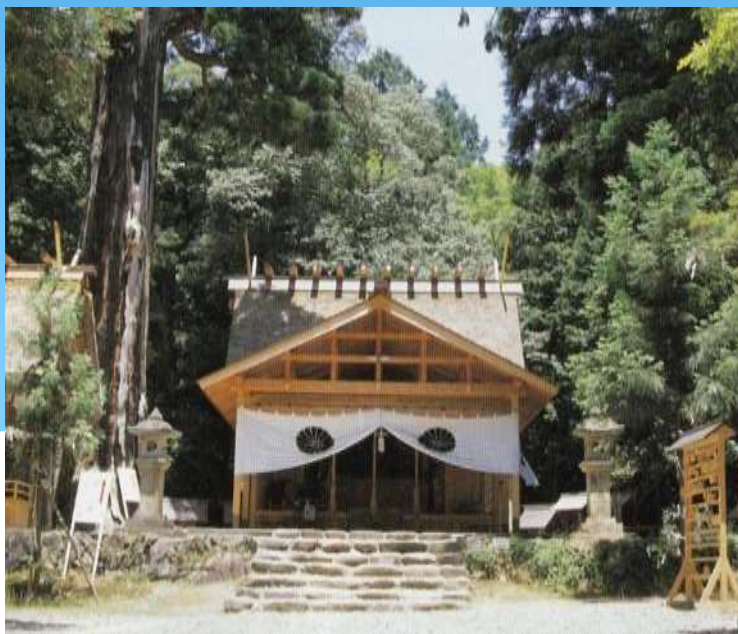


日本棚田百選の一つ
農水省の美しい農村再生支援
棚田農業体感ツアーの継承
どぶろく特区 棚田の里



元伊勢内宮・外宮・天の岩戸

三重の伊勢神宮より54年前に遷座
内宮・外宮・天の岩戸
日室ヶ岳遥拝所（ピラミッド）
宮川・五十鈴川・猿田彦神社



才ノ神の藤

樹齡推定**1200**年と伝えられる藤の古木で、昭和**58**年に京都府天然記念物に指定



大江まちづくり住民協議会について

本協議会は、平成28年3月21日に設立総会を開き、平成28年4月1日より活動を開始

大江地域は、昭和26年の大江町誕生時に約12,000人あった人口も、平成18年1月の福知山市との合併時には5,659人になり、合併後16年が経過した現在では、3,750人(令和6年3月末)にまで減少し、高齢者比率も45%を超える厳しい状況

しかし、大江地域は緑豊かな自然の大江山や鬼伝説、元伊勢三社、オノ神の藤など多くの伝統文化や観光資源に恵まれ、懐かしい風景が残る。

大江地域は過去に多くの水害に見舞われて甚大な被害を受け、そうした教訓を活かし防災対策を進めながら、「住民参加イベントの開催」「空き家バンクを活用した定住促進の取り組み」「移動支援(鬼タク)」など「元気になる大江まちづくり」を目指す活動を多方面にわたり推進中

大江地域交通空白地有償旅客運送事業 「鬼タク」について

- 1.事業概要
- 2.事業の背景と経緯
- 3.利用状況と財務状況
- 4.特徴と法根拠等
- 5.観光利用について
- 6.利用者からの声
- 7.課題



1.鬼タクの事業概要

鬼タクは、市バスの減便に伴う自家用車(マイカー)による**ドア・ツー・ドアの移送サービス**で、「交通空白地有償運送」と呼ばれる国の制度により、自家用車を使用して、営利とは認められない範囲の運賃で運行するものです。運転は国土交通大臣認定運転者講習を修了した有償ボランティアが担当します。

鬼タクの事業主体は、大江まちづくり住民協議会で、市から補助金交付により支援をいただき、事業協力者である有限会社慶和(ふく福タクシー)が受付及び配車手続き、点呼、運行管理、車両整備管理等の業務を担っていただき運行しています。

1-1.鬼タクのルール

	生活利用(月～土)	観光利用(土、日、祝)	備考
運行地域	大江地域内	大江地域の観光2路線	
住居条件	大江地域に在住	なし	
年齢条件	なし		未就学児は親の予約・同乗が必要
身体的条件	介助の必要がなく、独力で乗車利用できる方		介助が必要な場合は、福祉有償運送制度を利用
利用目的の制限	なし	観光路線のみ	
事前予約方法	運行前日の正午までに 電話予約	運行の前々日までに 電話予約	
運行料金	400円/回・人	800円/回・人	
運転者手当	800円/回	1600円/回	生活利用のみ同乗者1名につき100円を上乗せ

2. 鬼タク事業の背景と経緯

①市バス利用者の減少の原因

- ・自宅からバス停までの歩行が困難(水平移動、垂直移動)
- ・乗りたい時刻にバスが無い(待ち時間が長い)

②市バスの利用者減に伴う減便に対応する移動手段「鬼タク」

- ・市バス1運行当たりの乗客数が1人未満の路線の見直し
- ・土曜、日曜の運行の見直し

③福知山市の方向性＝利用が少なく、乗合いの必要性が低い 市バスから個別移送へ転換

2-1.鬼タク運行までの経緯

- ★平成30年12月16日：大江まちづくり住民協議会「まちづくり振興大会」で「みんなで考えよう『私たちの交通手段』」を提案
- ★平成31年2月19日～：大江地域の公共交通再編に関する地元説明会を実施(6回)
- 令和元年10月：住民アンケートを実施
- ★令和2年7月31日～：大江地域の交通空白地有償運送導入に関する会議開催(5回)
- ★令和2年8月24日～：大江地域の公共交通再編に関する地元説明会を実施(6回)
- ★令和2年10月：市バス利用者へのアンケートを実施
- 令和2年12月15日：福知山市長との意見交換会(要望書の提出)
- 令和3年2月22日～：運転会員募集説明会を実施(6回)
- 令和3年4月16日：利用会員募集開始
- ★令和3年5月24日：京都運輸支局の登録手続き完了
- 令和3年7月1日：「鬼タク」出発式、運行開始
- 令和3年11月1日：市バス減便

★は福知山市さんとの協働の取り組み

3.鬼タク利用の状況と財務状況

鬼タクの状況		記号	令和3年度	令和4年度	令和5年度	累計	備考
			7月～3月決算	決算	決算		
会員数	利用会員	A	103人	29人	27人	159人	平均年齢82.6歳(女性117人、男性49人)
	運転会員	B	18人	18人	20人	8人減、10人増	平均年齢67.3歳(女性4人、男性16人)
運行回数 (片道の回数)	生活利用	C	270回	782回	884回	1,936回	
	観光利用	D	38回	92回	109回	239回	
	計	E	308回	874回	993回	2,175回	
利用人数 (延べ人数)	生活利用	F	319人	817人	946人	2,082人	
	観光利用	G	72人	195人	164人	431人	
	計	H	391人	1,012人	1,110人	2,513人	
収入	運行収入(生活)	M	121千円	328千円	380千円	829千円	生活利用運賃 400円/人・回
	運行収入(観光)	N	70千円	156千円	131千円	357千円	観光利用運賃 800円/人・回
	福知山市補助金等	O	3,804千円	2,123千円	2,960千円	8,887千円	
	収入計	P	3,995千円	2,607千円	3,471千円	10,073千円	
支出	運転者手当(生活)	Q	197千円	616千円	717千円	1,530千円	生活利用 800円/回
	運転者手当(観光)	R	68千円	159千円	174千円	401千円	観光利用1600円/回
	事業費(経常経費)	S	1,412千円	1,669千円	1,897千円	4,978千円	委託料、保険料、通信運搬費、燃料費、消耗品費等
	事業費(備品購入費等)	T	2,358千円	0千円	447千円	2,805千円	遠隔点呼システム、マグネットシート、ユニフォーム等
	支出計	U	4,035千円	2,444千円	3,235千円	9,714千円	
1運行当たりの経費		V	5,445円	2,796円	2,808円	3,177円	$V=(Q+R+S)/E$

3-1.経費比較

市バスと鬼タクの経費比較 (福知山市試算)	金額	備考
市バス減便による削減額(年額)	6,240千円	令和3年度の福知山市 の予想値
鬼タクへの補助金(年額)	2,030千円	令和4年度予算額

3-2. 保険について

- * 万一の事故時は、運転者の加入する任意保険で賠償を行う。
- * 道路運送法施行規則第51条の22に規定されるに告示は、国土交通省告示第1071号(平成18年9月29日)で、対人賠償8000万円以上、対物賠償200万円以上と定められている。
- * 万一の事故の際は、鬼タクで運転者の私有車を利用する場合は、運転者の加入した任意保険を利用する旨を明記した契約書を運転者と交わしている。

道路運送法施行規則第51条の22

「自家用有償旅客運送者は、自家用有償旅客運送自動車の運行により生じた旅客その他の者の生命、身体又は財産の損害を賠償するための措置であって、国土交通大臣が告示で定める基準に適合するものを講じておかなければならない。」

3-2-1.まち協の保険加入状況

大江まち協の任意保険加入状況

①一般自動車保険TAP自家用有償運送自動車保険特約(包括契約方式)

【内容】損害の額が、自賠責保険等によって支払われる金額を超過した場合のみ、その超過額に対し保険金を支払うもの

※例:運転者が保険の継続申請を失念していた場合

- ・対人賠償:無制限
- ・対物賠償:無制限(免責額0円)

【保険料】1,700円×車両台数(令和3年実績26,000円)

②賠償責任保険

【内容】運行中に発生した対人、対物事故に対する賠償

※例:鬼タク車両から下車時に雪で滑り転倒し怪我

- ・対人賠償:1億円(1名)
- ・対物賠償:1億円(1事故)(免責額0円)

【保険料】30,000円(年間運行収入で決まる)

4.鬼タクの特徴と法根拠

4-1.観光利用

地域住民の生活利用に加え「観光目的の利用」も登録申請し、地域外の観光客の受け入れも可能に！

4-2.事業者協力型自家用有償旅客運送

自家用有償旅客運送でハードルの高い「運行管理の責者」と「整備管理の責任者」をプロの事業者が管理

4-1.道路運送法と観光利用

持続可能な運送サービスの提供の確保に資する取組を推進するための地域公共交通の活性化及び再生に関する法律等の一部を改正する法律(令和2年11月27日施行)

※略称「地域公共交通活性化再生法等一部改正法」

* 道路運送法第78条第1項第2号⇒**観光利用の明確化**

「地域住民又は**観光旅客その他の当該地域を来訪する者の運送**その他の国土交通省令で定める旅客の運送(以下「自家用有償旅客運送」という。)を行う」

4-2.事業者協力型のメリット

- * プロの事業者の経験とノウハウ(経験から見出した体系化された手法)が極めて有効
- * 鬼タクは運行管理、整備管理の他にも「受付、マッチング(配車)、点呼」をその事業者に委託することで、利用者にも運転者にも丁寧で的確な対応が可能

5. 鬼タクの観光利用

- * 都市部からのアクセスはJR・丹鉄を利用し大江駅(京都丹後鉄道)に集客し、観光資源に沿った路線を指定し、大江山や元伊勢といった観光拠点に旅客運送
- * 特に大江山登山、鬼伝説観光、元伊勢三社は丹鉄が効果的
- * 運転者が観光案内もできるため、観光客からも好評



5-1. 観光路線図



大江山ハイキングマップ

大江山ハイキングコース

- ▲宮津・鬼の岩屋方面より
からかわ駅 大江山ロッジ 航空管制塔 鬼の岩屋
池ヶ成公園 鳩ヶ峰 千丈ヶ嶽
- ▲加悦・大江山越いの広場方面より
加悦 大江山越いの広場 千丈ヶ嶽
- ▲加悦・池ヶ成公園方面より
加悦 池ヶ成公園 鳩ヶ峰 千丈ヶ嶽
- ▲大江・酒呑童子の里方面より
おおえやまぐちなく駅 酒呑童子の里 千丈ヶ嶽
鬼塚稲荷神社
- ▲福知山・やすらぎの里方面より
福知山 やすらぎの里 千丈ヶ嶽



— 車通行可
— 車通行不可

0 500 1000 1500
 1:25000

〒610-0001 福知山市 北陵総合センター 0773-36-5433
 〒610-0001 福知山市 北陵総合センター 0773-36-5433

鬼の里 ぶらり観光マップ



大江山 鬼伝説

大江山の鬼伝説を詳しく解説する。鬼の里ぶらり観光マップの魅力を伝える。鬼の里ぶらり観光マップの魅力を伝える。鬼の里ぶらり観光マップの魅力を伝える。

酒呑童子の里

大江山の自然と伝説の中で、鬼たちと戯れる。酒呑童子の里の魅力を伝える。酒呑童子の里の魅力を伝える。酒呑童子の里の魅力を伝える。

大江山 運峰

大江山運峰(資料館の資料館)。大江山運峰の魅力を伝える。大江山運峰の魅力を伝える。大江山運峰の魅力を伝える。

二瀬川 溪流

二瀬川溪流(資料館の資料館)。二瀬川溪流の魅力を伝える。二瀬川溪流の魅力を伝える。二瀬川溪流の魅力を伝える。

館情報		
名称	大江山運峰	資料館
住所	静岡県大井町	大井町
開館時間	9時～17時	休館日
料金	大人500円	小学生200円
お問い合わせ	055-943-1111	



元伊勢 三社

元伊勢三社の魅力を伝える。元伊勢三社の魅力を伝える。元伊勢三社の魅力を伝える。

神秘的な森と清流に 神々が住む

神秘的な森と清流に神々が住む。神秘的な森と清流に神々が住む。神秘的な森と清流に神々が住む。

歴史の 探索

歴史の探索。歴史の探索。歴史の探索。

あしぎめ 大雲の里

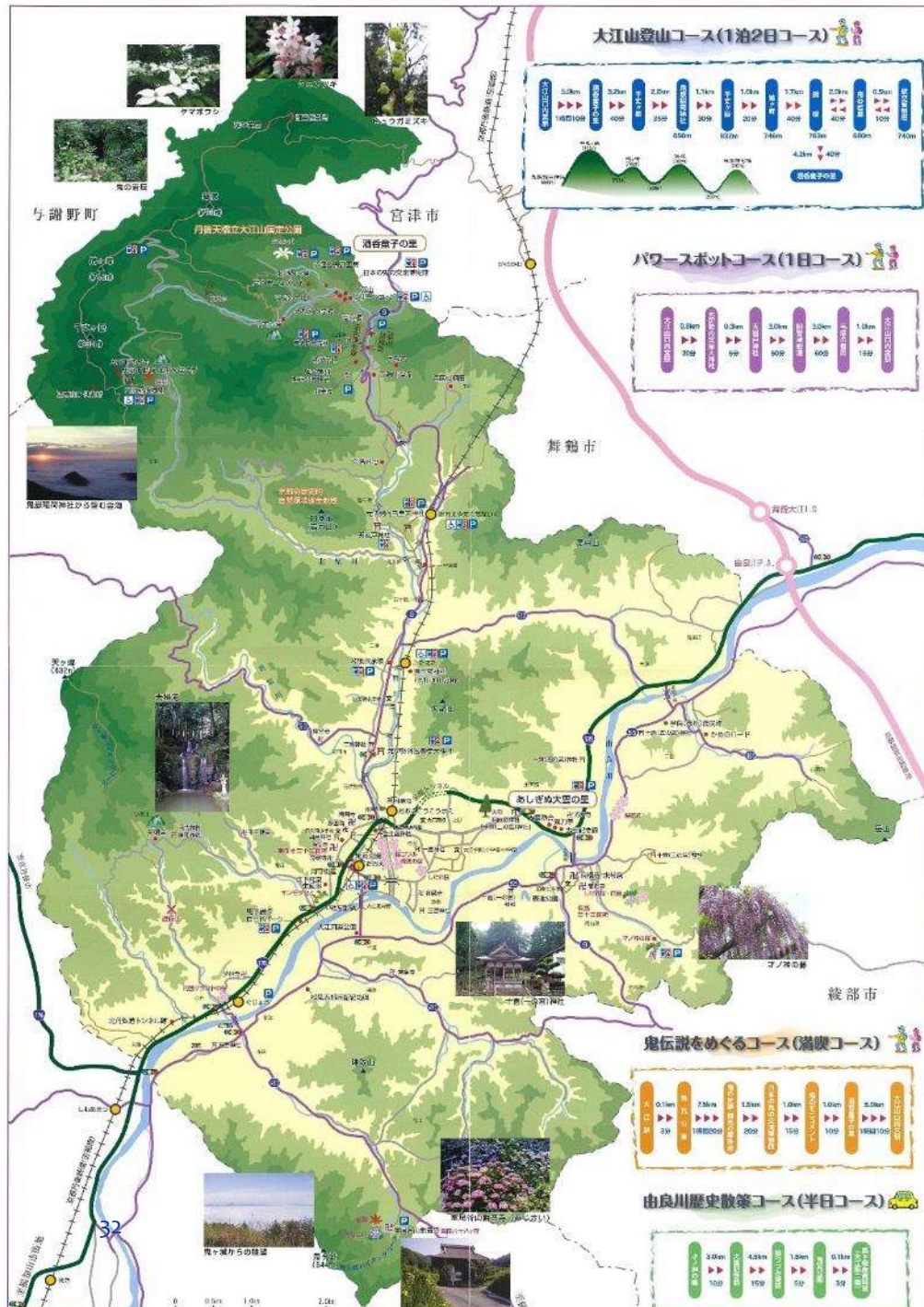
あしぎめ大雲の里。あしぎめ大雲の里。あしぎめ大雲の里。

体験

体験。体験。体験。



鬼の里ぶらり観光マップ



5-2.観光利用の特徴と分析

- * 利用が多い都道府県は、①東京都、②京都府、③大阪府の順
- * 約50%が近畿地方から、次に約38%が関東地方から
- * 外国人の観光者もあり、「鬼のゲームで大江山を知り来た」との声も複数あり
- * 鬼のラッピングカー(電気自動車)が人気
- * 丹鉄併用で大江山連邦縦走が可能
- * 鬼タク利用のリピーターが極めて少ない
- * 大型連休の観光利用者は少ない

6. 鬼タク利用者の声

「良かった」という声

- ・家の前まで来てくれるから便利
- ・自治会で声をかけ合って会員登録できた
- ・ドライバーが地域の方で安心
- ・観光で片道800円はお得
- ・観光名所の説明や待ち時間対応など丁寧

「改善してほしい」という声

- ・(市バス200円と比較し)片道400円は高い
- ・当日予約できないのは不便
- ・地域内だけでなく福知山市街地に直接行きたい
- ・日曜日や朝イチ、夜間に利用できない

7.課題

①運転者の確保(需要と供給のバランス)

- ・運転者の高齢化や季節的な稼働日数の変動への対応
- ・大人数や同日複数運行への対応

②鉄道や観光資源を活かしたツアー等の企画

- ・「行ってみたい」と思える観光資源の発信

③観光利用におけるIT化

- ・ネット環境からストレスなく予約が完了する方法の検討



ありがとうございました